

即日配信！修学旅行のホームページ

甲府市立湯田小学校 斉藤 宗市

1. 実践のねらい

世の中のIT化も急速に進歩し、家庭でのパソコン普及率も、ずいぶん高まってきている。しかし、まだ一家に一台。しかも、インターネットが整備されているという環境の家庭は、それほど多くはない。その一方で、メール機能付きでインターネットに接続できる携帯電話を持っている家庭は、かなりの数に上る。そこで、今回は、携帯電話での接続も視野に入れた修学旅行中の様子を伝えるホームページを作成した。

2. 特徴・工夫・努力した点

- ・セキュリティの問題はあるが、気軽に利用できる外部サーバを利用したこと。
- ・どこでも配信できるように、モバイルパソコン&携帯電話を利用したこと。
- ・パソコンと携帯電話どちらからでも同じ画像・掲示板が見られること。

3. 実践について

実際にやってみると、デジカメ画像を取り込み、その中から、ホームページ掲載に適した画像を選択し、コメントをつけ、ファイルをWebサーバへ転送するという作業には、約1時間ほどかかった。時間節約のため、移動のバスの中で、その作業が可能であると考えていたが、実際には、バスの揺れ等により、車酔いするというアクシデントが発生し、その方法は不可能となった。そこで、見学中のちょっとした空き時間や宿舎での自由時間を利用して、作業した。必要経費については、今回、携帯電話でファイルのWebサーバ転送を行ったので、5回の転送で15,000円ほどかかった。最近、シティーホテルを修学旅行の宿舎として利用している学校も増えてきている。運良く、そのホテルの設備に無料LANの利用が可能な環境が整っていれば、料金を気にすることなく、利用することができると思う。今回は、利用料金もさることながら、データ通信の安定性も悪く、データがうまく送信できないこともあった。そのため、一度の送信では、画像の枚数を10枚程度としたので、伝える内容にも限度があった。また、画像サイズも縮小あったので、見にくいという保護者の感想もあった。

◎保護者の利用状況（6年児童数57名中51名回答）

- ①ホームページを（見た34人(67%) 見なかった17人(33%)）
- ②見た媒介（パソコン17人(50%) 携帯電話7人(21%) 両方10人(29%)）
- ③掲示板への書き込み（した20人(59%) しなかった14人(41%)）

4. 考察（今後の課題）

今回の試みは、試験的なものであったが、実際に活用していく場合には、下記のような課題が挙げられると思う。

- ・より簡単に、画像処理・転送が行える環境の整備
- ・利用料金の低価格化
- ・データ通信の安定性

今後は、これらの課題をクリアすることと、動画での配信を行い、より詳細に修学旅行中の様子を伝えられるように取り組んでいきたい。